

# 大穂中 誇

No. 2 令和6年5月16日

つくば市立大穂中学校長 久松 和則

## 【各学年頑張っています】

新年度が始まり、1ヶ月が過ぎました。生徒たちは、新しい学年・学級の組織づくりや1年間の学校生活への目標設定など、とても前向きな取り組みをしています。7年生は中学生として、学習の取り組み方や部活動へのチャレンジ意欲を見せ、学校生活の充実を図っています。8年生は先輩として、後輩に威厳を見せられるように学校行事への積極的な取り組みが見られます。6月末には農家民泊があるので、それに向けて一生懸命計画を立てています。9年生は学校の顔として、修学旅行に行っていました。一人ひとりの思いやりの心が随所に現れていました。その一つに、京都のバスでの出来事があります。バスのガイドさんが新人研修を兼ねて2人体制でガイドしてくれました。明らかに、ベテランガイドのほうが分かりやすく、生徒も関心をもって聞いていました。しかし、新人ガイドの最後のあいさつで申し訳なさそうに「つたない案内ですみません」と謝っていました。すると「そんなことないよ。はじめはみんなそんなもの。一生懸命が伝わってきました」と自然に言葉を返していました。新人ガイドは、涙が止まらず最後まで挨拶ができないほどでした。大穂中生の温かさが染み渡りました。



【東大寺大仏】

## 【大穂学園引き渡し訓練】

昨日、大穂学園の幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練が滞りなく実施できたこと感謝申し上げます。この機会に、ご家庭でも災害の際の避難方法や避難場所の確認を行っていただきたいと思います。

生徒に伝えたことは、学校で起こった場合の災害は、指示通りの行動をすれば避難は容易にでき、周りと同じ行動をとれば安心感も得られます。しかし、災害は、どこで起こるか分かりません。学校より、それ以外のほうが高確率で起こるそうです。的確な行動をとるためには、災害の性質を理解し、自分で判断し行動しなければなりません。これらは、災害だけに限りません。物事の事象を理解すること、行動を起こすための適切な自己決定ができることが大切です。普段の学校生活から身につけさせていきたいと思います。

## 【大穂中学校応援団】

大穂中応援団については、前号でも少し取り上げましたが、認知度アップのためにももう少し詳細をお伝えします。今年度予定されている活動は、登校時の交通指導、自転車点検、体育祭駐車場係、家庭教育学級、コミュニティスクール協議会等があります。先日、応援団事務局メンバーと協議し、保護者の皆様に学校への関心を寄せてもらうための取り組みを考えました。今後、お知らせできるとと思いますので、時間の都合がつくものがありましたらお気軽にご参加ください。